

バリダマイシン・フサライド水和剤 ラブサイドバリダフロアブル	取扱メーカー： 協友アグリ 原体メーカー： 住友化学，住友化学
成分： バリダマイシン A〔抗生物質〕……………5.0% フサライド〔有機塩素系 PRTR・1種〕……………20.0%	性状： 類白色水和性粘稠懸濁液体 毒性： 普通物 消防法： ——

【品目特性】……………

- 葉いもち・穂いもち・紋枯病に優れた効果を発揮し，効果が長期間持続する。
- いもち剤のラブサイドは固着性が高く，耐雨性に優れた薬剤である。
- 他剤に感受性の低下したいもち病菌・紋枯病菌に対しても高い効果を発揮する。
- バリダシンは紋枯病の病斑進展阻止効果（治療効果）に優れるため，穂いもちを対象とした防除時期での散布でも，紋枯病に対する優れた防除効果を発揮する。

【使用上のポイント】……………

- いもち病発生に際しては予防的に散布した方がより効果的である。葉いもちに対しては発生が予想される場合又は初発生を見たら直ちに散布する。
- 希釈倍数300倍で使用する場合は，少量散布に適合したノズルを装着した乗用型の速度連動式地上液剤散布装置を使用する。

【薬効・薬害等の注意】……………

- 適用外作物（きく）への薬害などの注意は「薬害注意事項解説」（バリダマイシンを含む薬剤）を参照。

【安全対策上の注意】……………

- 無人航空機散布の際は，共通注意事項2，空中散布及び無人航空機（無人ヘリコプター等）による散布・滴下に関する注意事項を参照。
- 眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意する。眼に入った場合には直ちに水洗し，眼科医の手当を受ける。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯する。
- カブレやすい体質の人は取扱いに十分注意する。



【適用と使用法】……………

作物名	適用病害名	希釈倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用方法	バリダマイシンを含む 農薬の総使用回数	フサライドを含む 農薬の総使用回数
稲	いもち病 紋枯病	1000 倍	60 ～ 150 ℓ	14 日前 まで	3 回以内	散布	6 回以内 (育苗箱灌注 は 1 回以内， 本田では 5 回 以内)	3 回以内
		8 倍	800 ml			無人航空 機による 散布		
	紋枯病	300 倍	25 ℓ			散布		